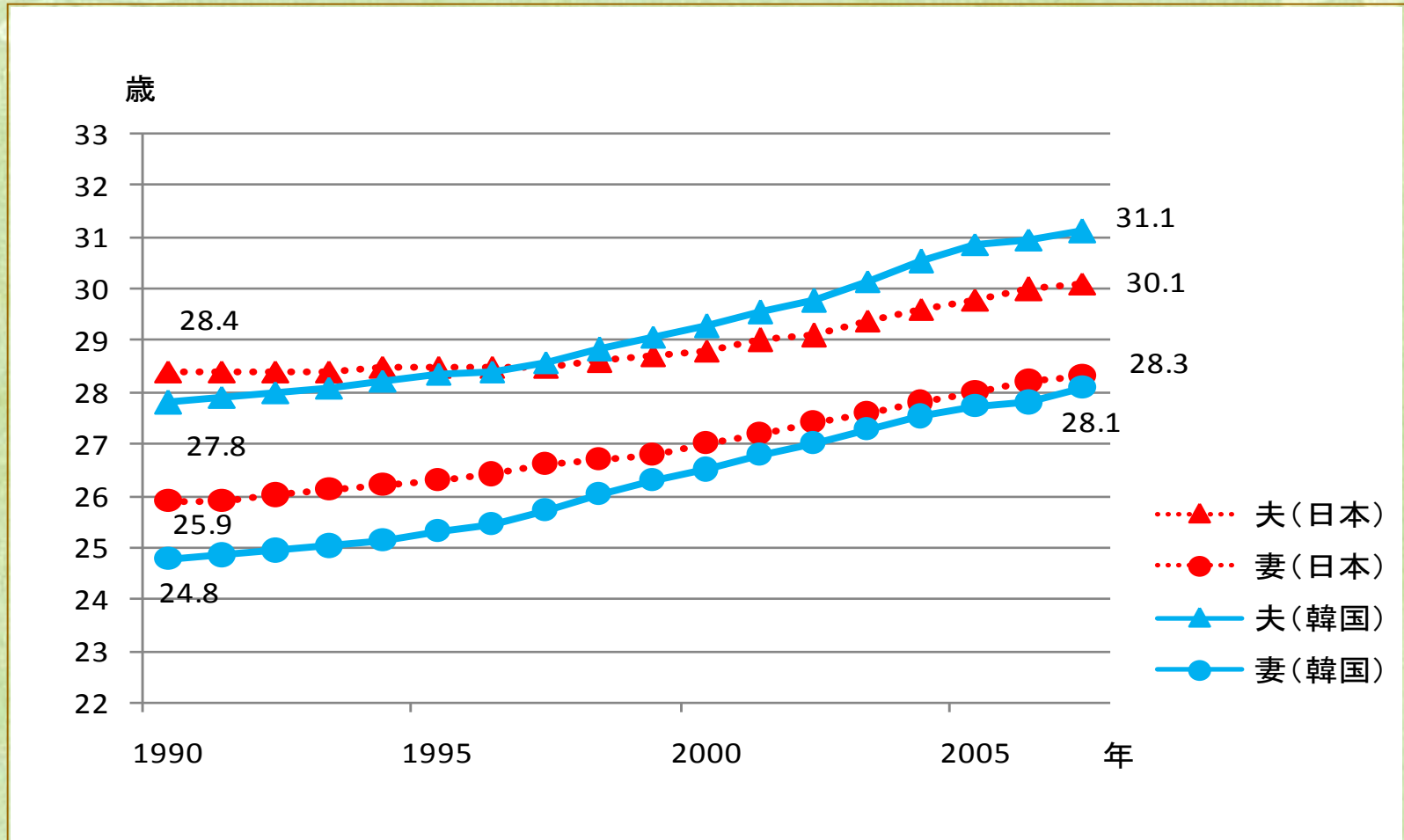


高学歴化は若者になにをもたらすのか —韓国における若者の就業、そして結婚—

神戸山手短期大学
非常勤講師 武田祐佳

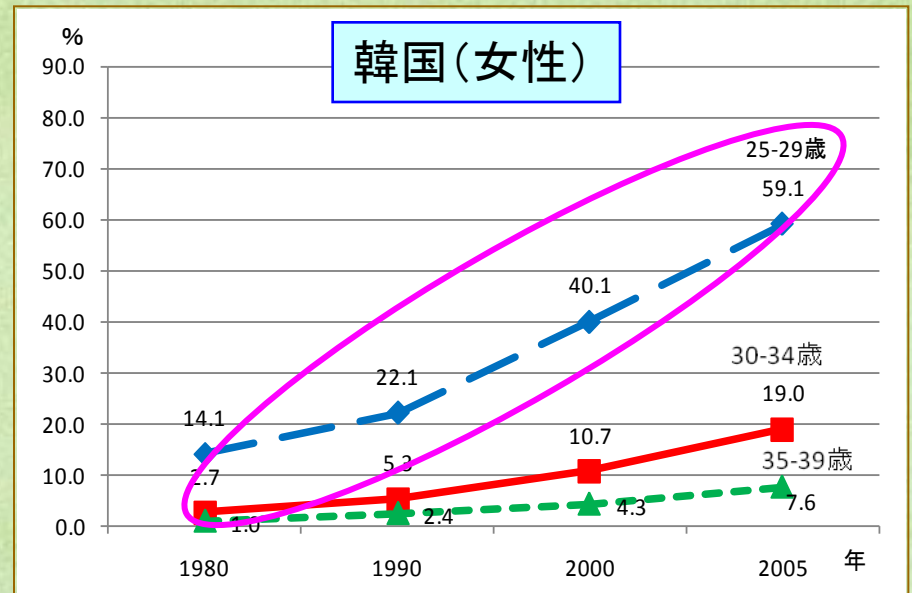
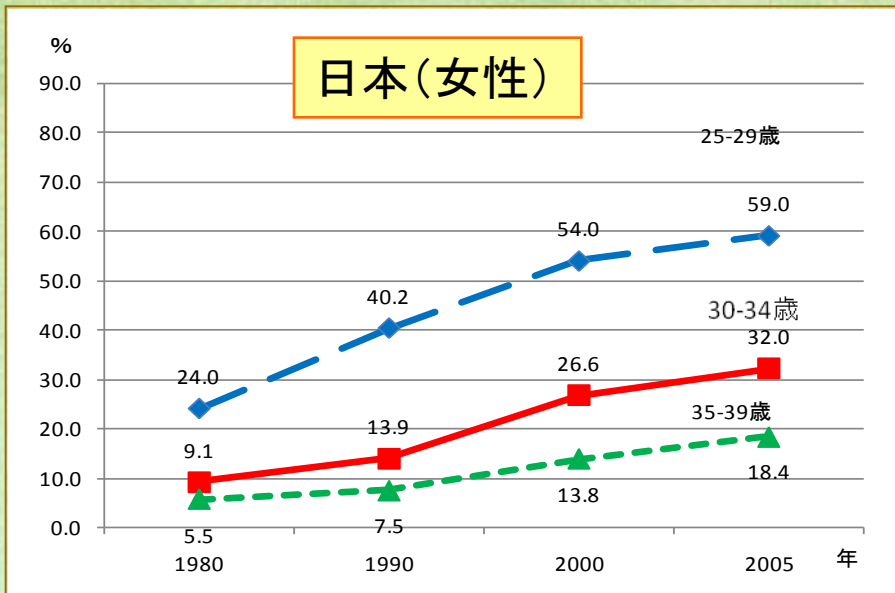
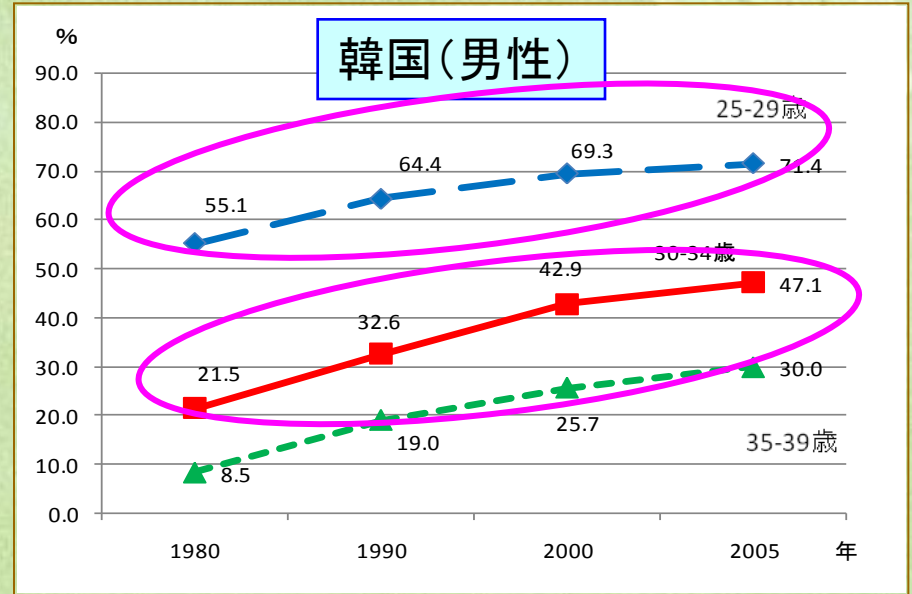
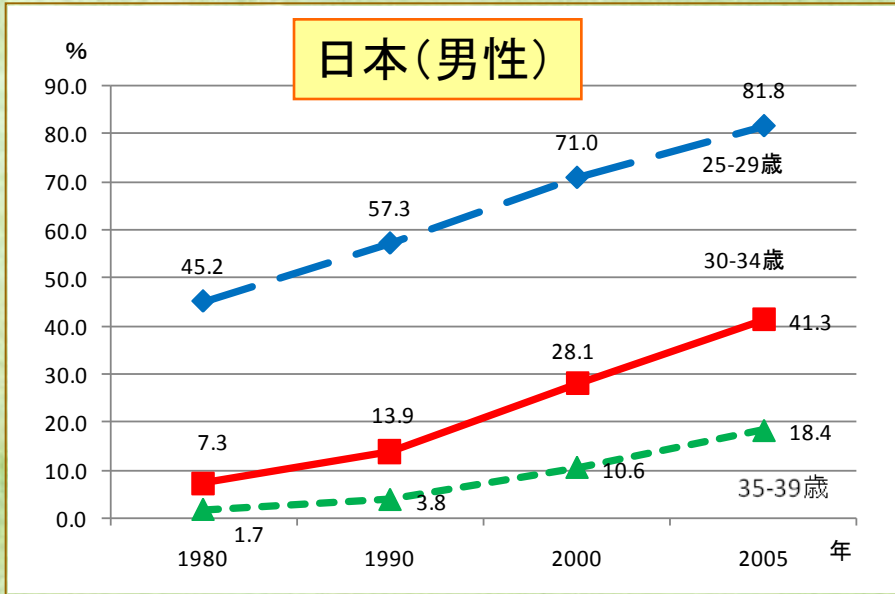
日本と韓国における結婚をめぐる現状

初婚年齢の推移(1990-2008)

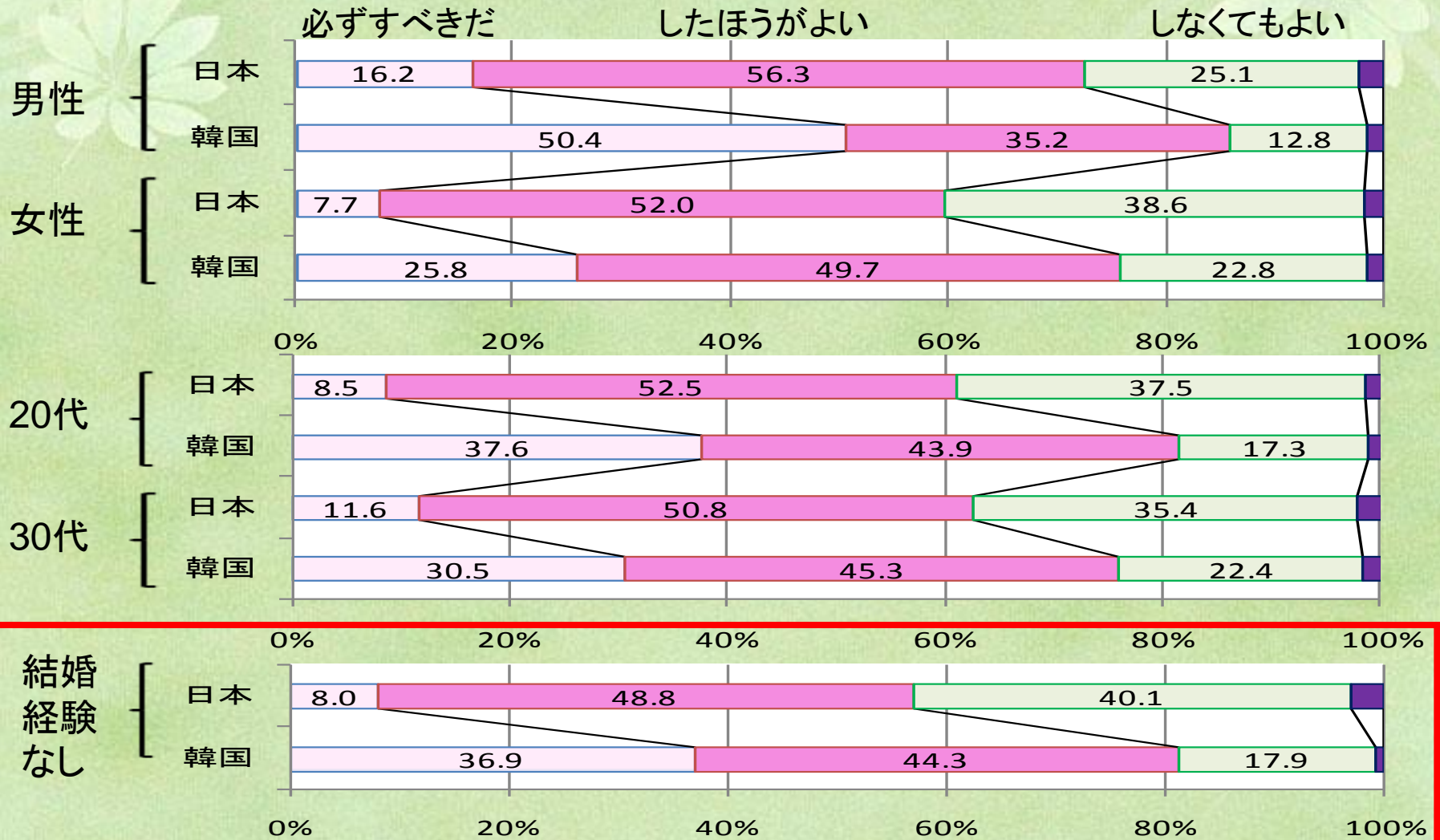


資料：(日本)厚生労働省統計情報部『人口動態統計』、(韓国)統計庁ホームページ(<http://www.kosis.kr/>)

世代別未婚率の推移(1980-2005)



結婚に対する考え方

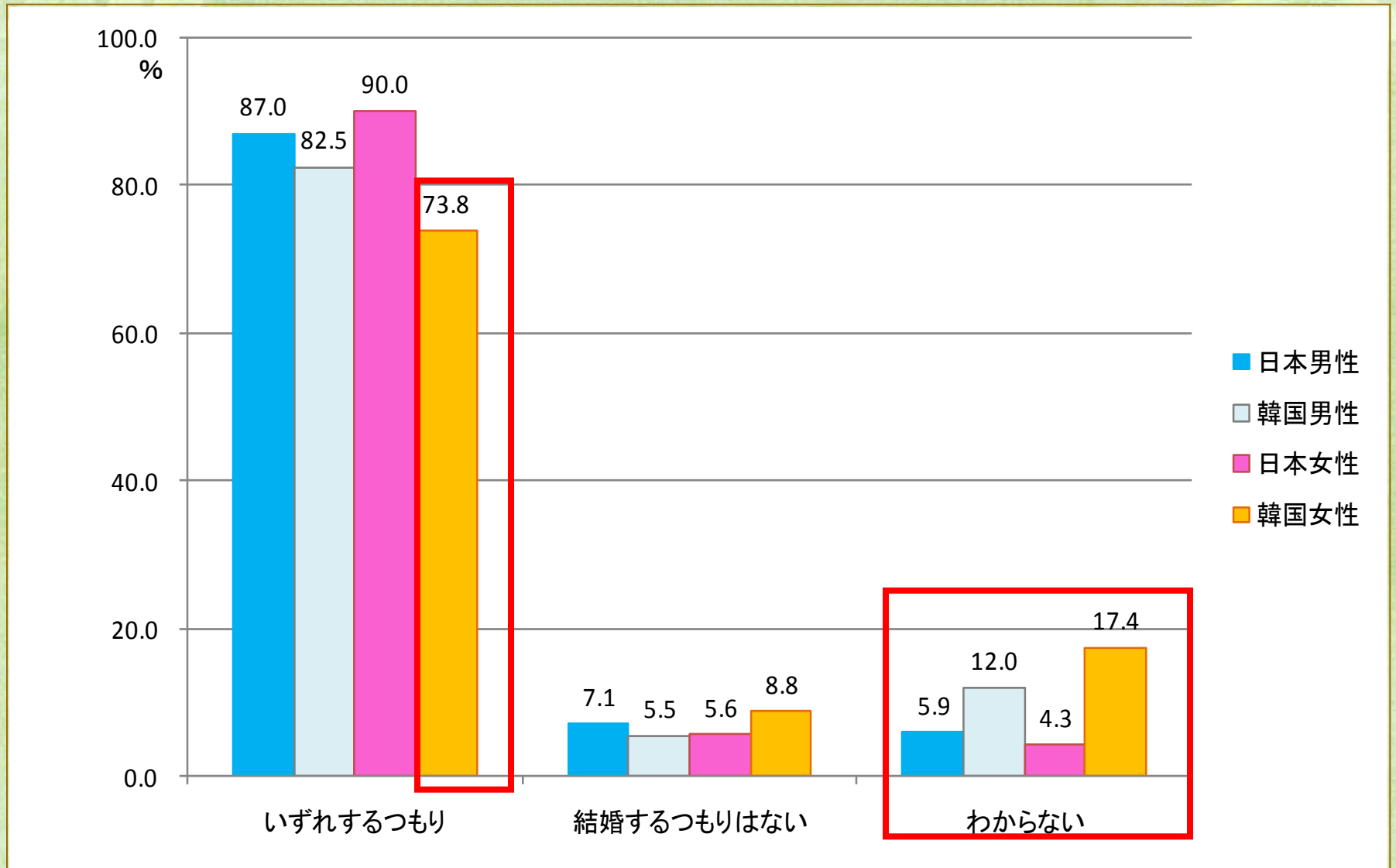


(注1) しなくてもよい = 「結婚はしなくてもよいが、同棲はした方がよい」「結婚・同棲はしなくてもよいが、恋人はいた方がよい」
 「結婚・同棲・恋人はいずれも、必ずしも必要ではない」

(注2) 調査対象者は、20～49歳までの男女

資料: 内閣府 2005 「少子化に関する国際比較調査」

未婚者の結婚意志



資料：（日本）国立社会保障・人口問題研究所 2005「第13回 結婚と出産に関する全国調査（独身者調査）」
（韓国）低出産高齢社会委員会・保健福祉部 2005「全国結婚及び出産動向調査」

韓国における青年失業率の推移（1990-2008）

		単位: %				
		1990	1995	2000	2005	2008
全年齢	全体	2.4	2.0	4.4	3.7	3.2
	男性	2.9	2.3	5.0	4.0	3.6
	女性	1.8	1.7	3.6	3.4	2.6
15～19歳	全体	9.1	8.2	14.5	12.5	10.2
	男性	10.2	9.2	15.3	13.2	12.2
	女性	8.7	7.5	13.7	11.8	8.6
20～24歳	全体	6.3	5.9	9.9	9.9	9.2
	男性	9.2	7.7	13.0	12.1	11.4
	女性	4.5	4.9	8.0	8.6	7.9
25～29歳	全体	3.9	3.1	6.0	6.4	6.0
	男性	4.9	3.7	7.3	7.8	7.5
	女性	1.9	1.9	4.1	4.7	4.3
30～34歳	全体	1.8	1.4	4.0	3.4	3.6
	男性	2.2	1.7	4.4	3.9	4.0
	女性	1.0	0.8	3.2	3.3	2.9
失業者数 (千人)	全年齢	451	419	979	887	769
	15-29歳	287	251	430	387	315
失業者全体に占める青年層(15-29歳)の割合(%)		63.6	59.9	43.9	43.6	41.0
青年失業者全体に 占める「高卒」「大卒」の割合(%)	高卒	—	59.0	60.0	56.1	48.6
	大卒	—	30.8	30.0	38.2	46.7

(注)韓国では青年失業問題における「青年層」を15～29歳と考えている。

資料: 1995年以前は労働部『労働統計年鑑』(各年版)、2000年以降は統計庁ホームページ(<http://www.kosis.kr/>)に基づく。なお、「高卒」「大卒」の割合は、上記資料に基づいて算出した。

- IMF 経済危(1997)
- 失業率

2.6% ('97) → 6.8% ('98)

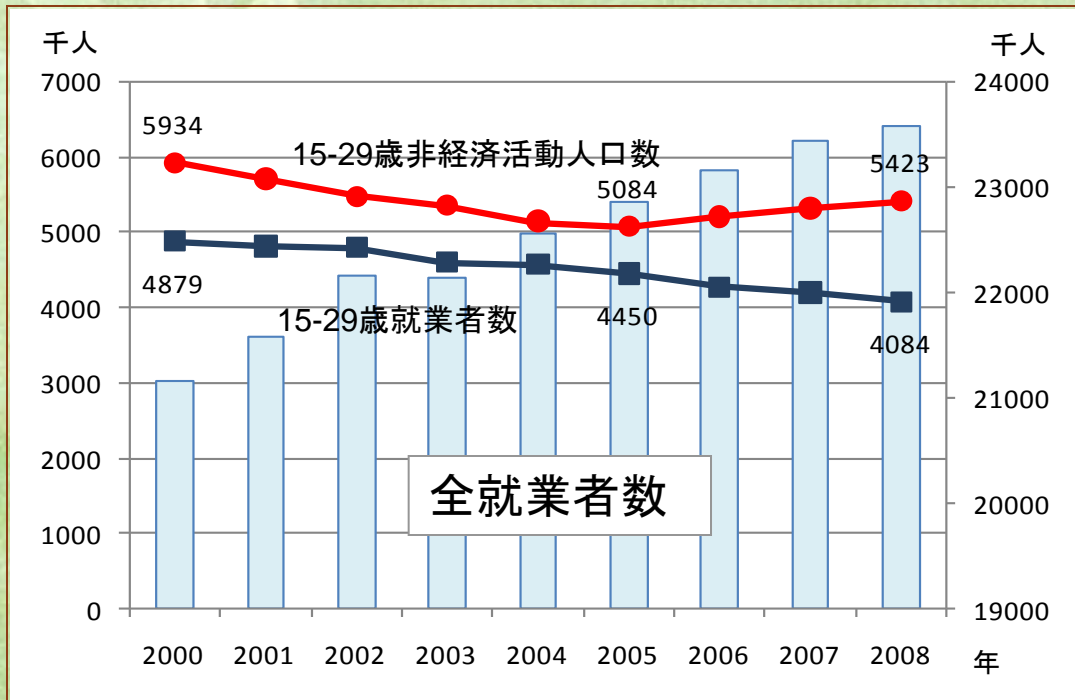


- 労働市場の柔軟化政策
- 整理解雇制の導入
- 労働者派遣業の規制緩和etc

⇒ 2つの変化(春木2006)

- 非正規雇用の増大
- 人材採用方式の変化
- 新規採用を減らし、経験者を中心に雇用

非経済活動人口の推移 (2000-2008)



資料: 統計庁ホームページ (<http://www.kosis.kr/>)

非経済活動人口

= 労働活動が可能な15歳以上人口のうち、就業者・失業者を除く人たち

青年非求職者比率 (2003-2007)

	2003	2004	2005	2006	2007	
学歴別	中卒以下	4.5	5.3	5.1	4.1	6.2
	高卒	15.8	15.6	14.5	13.8	14.6
	大卒以上	18.2	18.7	19.3	19.5	19.4
性別	男性	7.6	8.5	8.8	8.4	9.8
	女性	19.4	19.0	18.1	17.4	17.8
合計	13.7	14.0	13.6	13.1	13.9	

(注) 青年非求職者(非求職ニート)比率 = 卒業・中退者のうち非経済活動人口 / 全体青年人口(15-29歳)

資料: 労働部 2007 「韓国型ニート概念を通じた韓国型青年失業の経済学的考察」

非経済活動人口（＝無業者）の状況別人数

単位：千人

	就業のための学院や機関に通学			就業準備		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
2003	202	98	103	143	94	49
2006	226	119	107	299	175	124
2008	234	119	115	364	221	143

(注) 数値は非経済活動人口全体のなかの当該項目の人数

資料：統計庁ホームページ(<http://www.kosis.kr/>)

青年無業者に関連した用語の一例

- － **公試族**：7級・9級の公務員採用試験に熾烈な競争をする人たち
- － **バラ族**：学歴・成績・TOEIC成績など就業に必要な客観的点数と履歴をもっているが、長期間就職できない求職者
- － **カンガルー族**：就職しない、あるいは就職しても両親と同居して経済的支援を期待する人たち
- － **大5**：海外語学研修や、よい成績をとるために卒業を延期し、再受講する人たち
- － **TOEIC廃人**：TOEICの点数を高めるために時間と精力を傾ける人たち
- － **エスカレータ族**：よいところに就職するために、編入学を重ねて自分の価値を高めようとする人たち
- － **講義遊牧民**：専攻の講義以外に、就職に役立つTOEICや就職講座を渡り歩く人たち

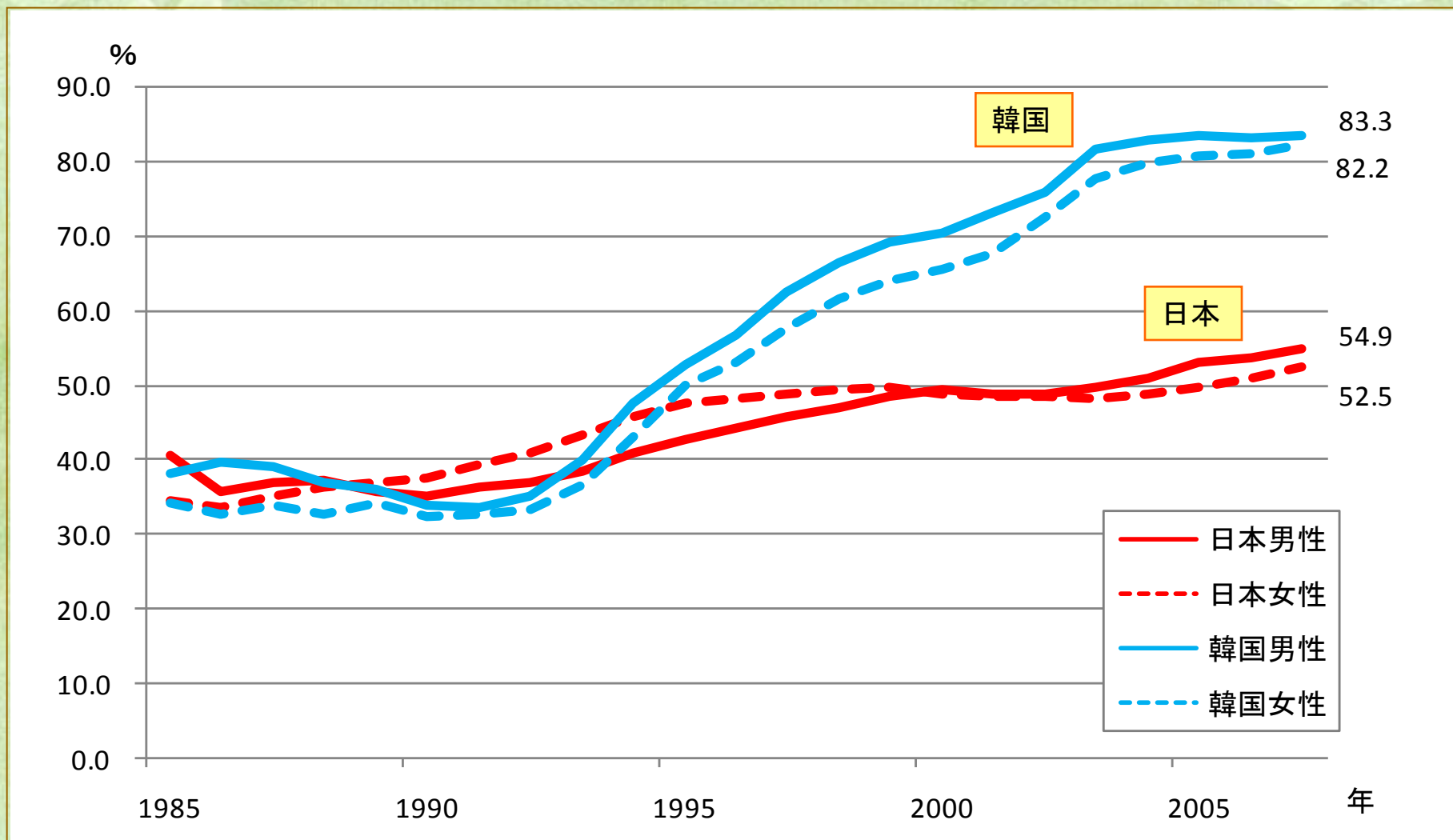
「名の知られていない会社で仕事を始めると、あとでよいところに転職する確率がそれだけ下がる」「修士の学位はよい企業に入るためのひとつの資格」

「高学歴青年ペクス(白手)200万時代 彼らはどこで何をしているのか」『週刊朝鮮』(2023号:2008.9.29)

よりよい条件での就職

⇒望まない就職よりも、公務員試験／大学院進学／海外留学／各種資格取得・・・

高等教育進学率の推移（1985-2008）

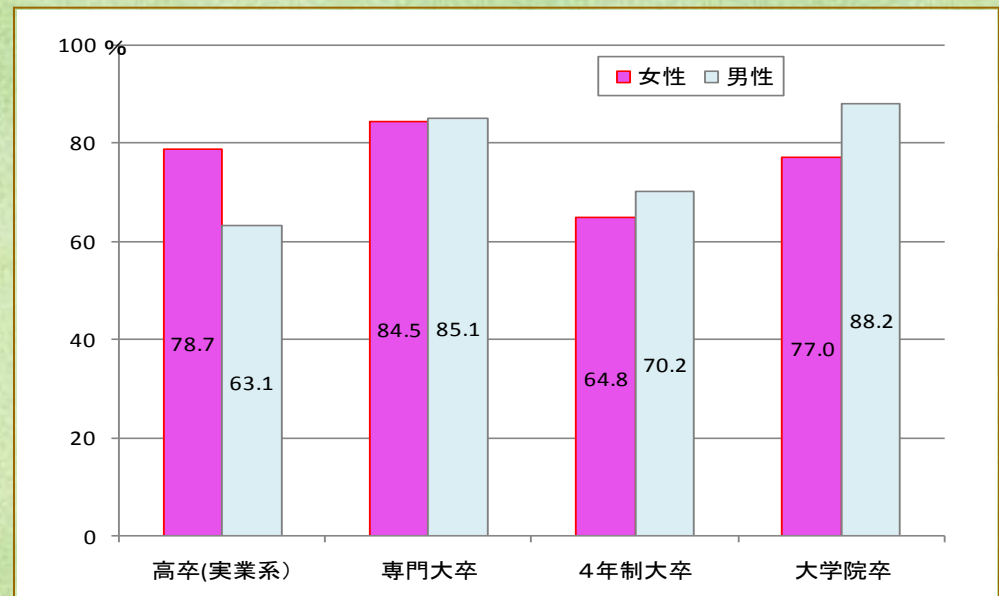


(注) 日本: 大学・短大入学者数(過年度高卒者等を含む)を3年前の中学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者数で除した比率。韓国: 高校から大学(4年制・専門大学)への進学率。

資料出所: (日本) 文部科学省「学校基本調査」

(韓国) 教育人的資源部・韓国教育開発院「教育統計年報」各年版

学歴別就職率(2007)



資料:韓国女性政策研究院
2008『2007女性統計年鑑』

非求職の理由 (2006)

(韓国女性政策研究院 2008 『2007女性統計年鑑』)

「専攻に合わない」

20~24歳: 男性 (11.8) 女性 (21.6) 25~29歳: 男性 (10.8) 女性 (10.4)

「賃金と勤労条件にあわない」

20~24歳: 男性 (24.8) 女性 (31.9) 25~29歳: 男性 (22.9) 女性 (19.0)

「仕事がない」

20~24歳: 男性 (22.2) 女性 (18.9) 25~29歳: 男性 (17.5) 女性 (28.9)

就職が困難であるからこそ、大学院進学や、インターンシップ・(専門に関連した)アルバイト・資格・ボランティア活動をつむことをとおして自分の「スペック」を高め、就職の可能性をより高めようとする

「ポスト青年期」の長期化

- 「ポスト青年期」＝青年期から成人期への移行状態

高学歴化
雇用状況の悪化



ポスト青年期の長期化

- 「ポスト青年期」の長期化を支える親たち

- 「（両親は）いつ辞めさせられるかもしれない職場に通うよりも、定年が保障された仕事を求めよと、むしろ試験準備をすすめる。数年ぐらいは費用を出してやるから心配せずに勉強しろという」（公務員試験準備生：男性、28歳）

（「高学歴青年ペクス（白手）200万時代 彼らはどこで何をしているのか」『週刊朝鮮』2023号：2008.9.29）

子どもへの学歴期待

単位：%

	高校まで		短大・高専・専修学校 まで		大学まで		大学院まで	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
韓国	1.1	0.6	1.1	2.1	56.4	56.0	26.7	27.9
日本	26.8	20.2	0.2	20.2	51.6	37.7	2.9	1.2

（注）「短大」の項目は韓国では「専門大学」

資料：独立行政法人国立女性教育会館 2006 「平成16年度・17年度家庭教育に関する国際比較調査」

若者の就業と結婚について

• 自己実現と結婚

朝6時40分に起き、7時になれば読書室に行く。午前11時30分と午後5時30分の2回の食事時間を除いて、家に戻る時間は午前0時。…

「就職を遅らせたため恋愛と結婚、出産も遅れていく。友人との関係も切れるし…。夏休みはもちろん、友人の結婚式も出れなくなってずいぶんとたつ。考試院生活をしているときは忘れていたが、ときどきバスにでも乗ると、『この人たちのすきまに私の(座る)場所はないんだなあ』と思い、気持ちが暗くなる。だからもっと試験準備に必死になる。合格さえすれば、すべてが補償されると思うから」(教員任用試験浪人 3年目:女性)

「高学歴青年ペクス(白手)200万時代 彼らはどこで何をしているのか」『週刊朝鮮』(2023号:2008.9.29)

• 経済的理由

- 非正規雇用化は、男性・女性ともに結婚タイミングを遅らせる(永瀬 2002、酒井・樋口 2005)

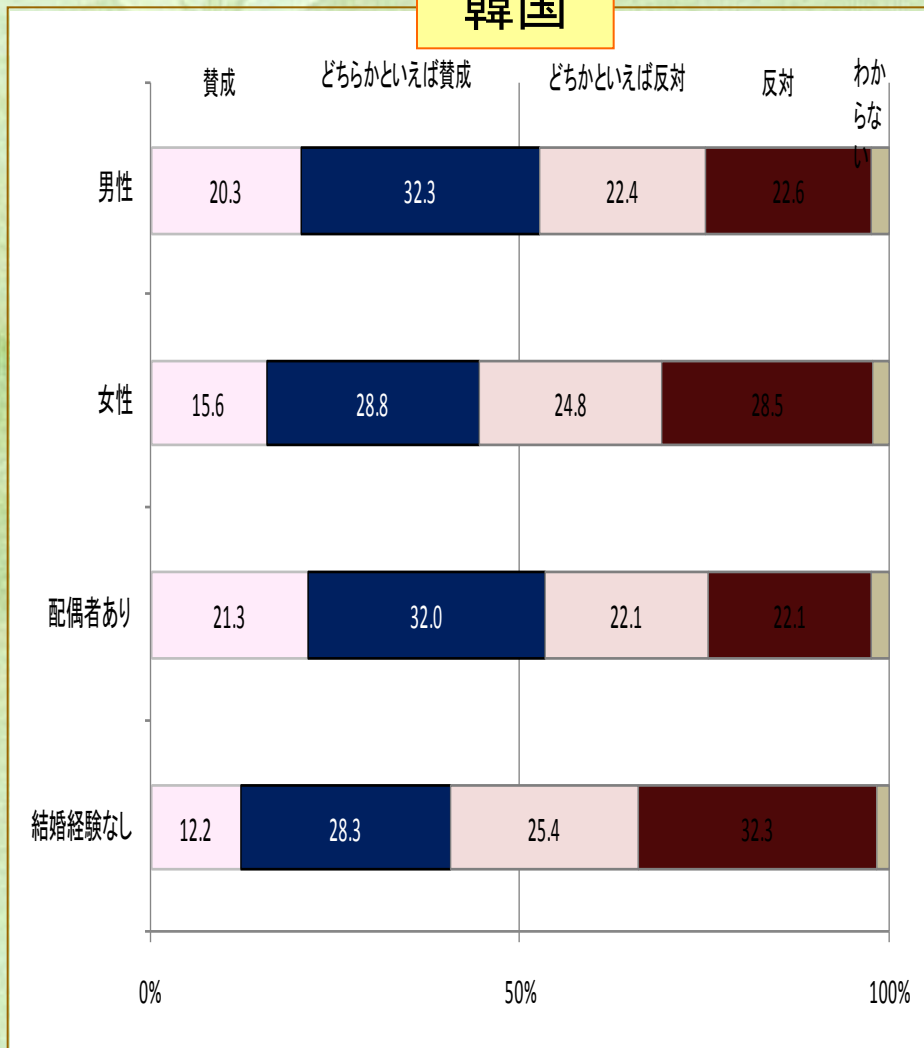
社会全体の高学歴化によってよりいっそう困難

高学歴化が結婚におよぼす影響—もうひとつの側面

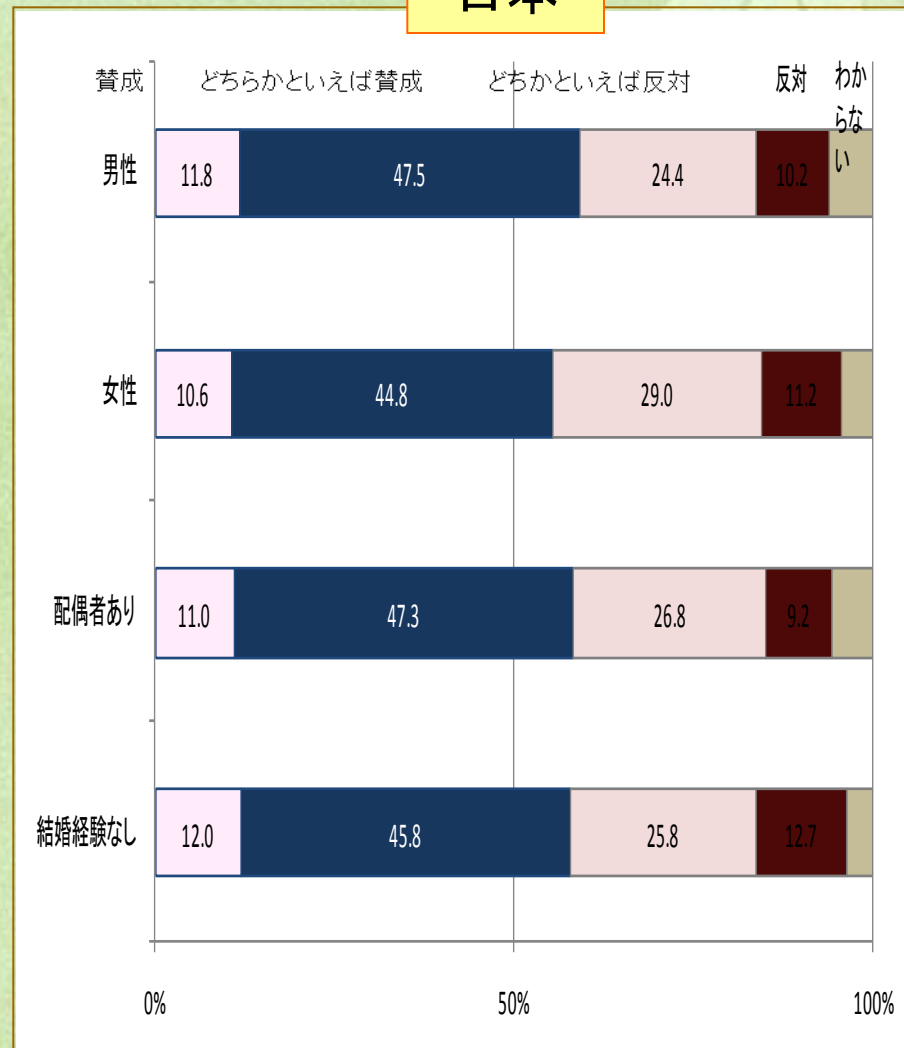
- 高学歴化（学歴達成）→伝統的な性別役割の強い国では晩婚化に影響（四方 2004）
- 韓国＝規範としての性別役割意識は低いが子どもが小さいうちは母親が世話をすべきという意識は強い。
 - 実態としての性別分業は根強い
 - 女性：結婚することへのためらい
(晩婚・非婚)

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」

韓国



日本

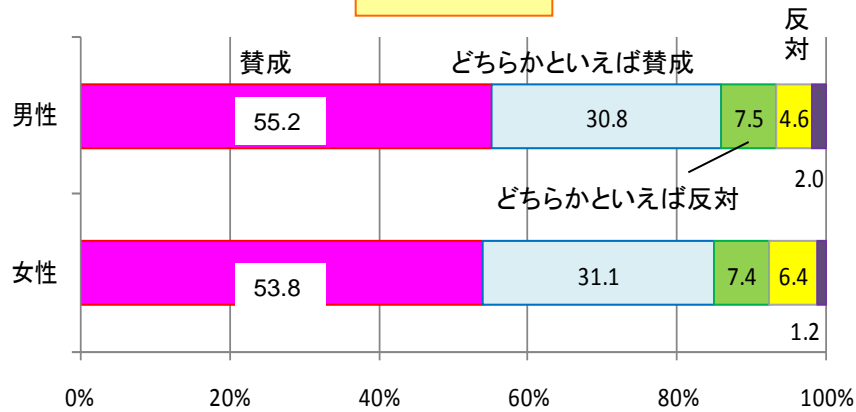


(注) 調査対象者は20～49歳までの男女

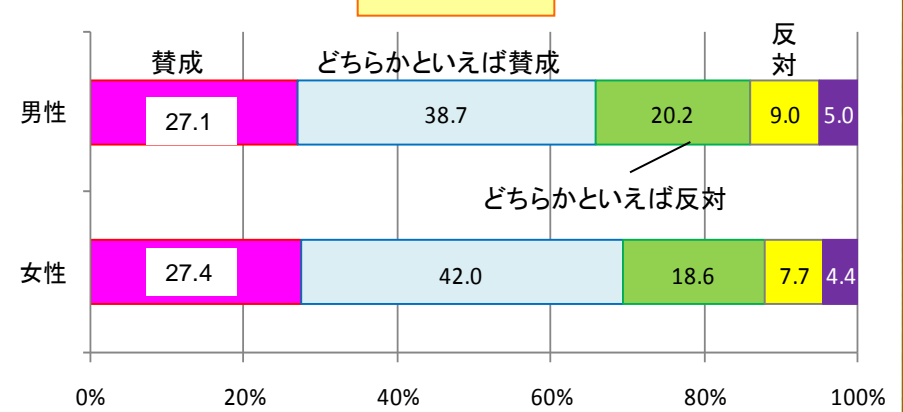
資料: 内閣府 2005 「少子化社会に関する国際意識調査」

「子ども3歳くらいまでの間は保育所等を利用せずに母親が家庭で子供の世話をすべき」

韓国

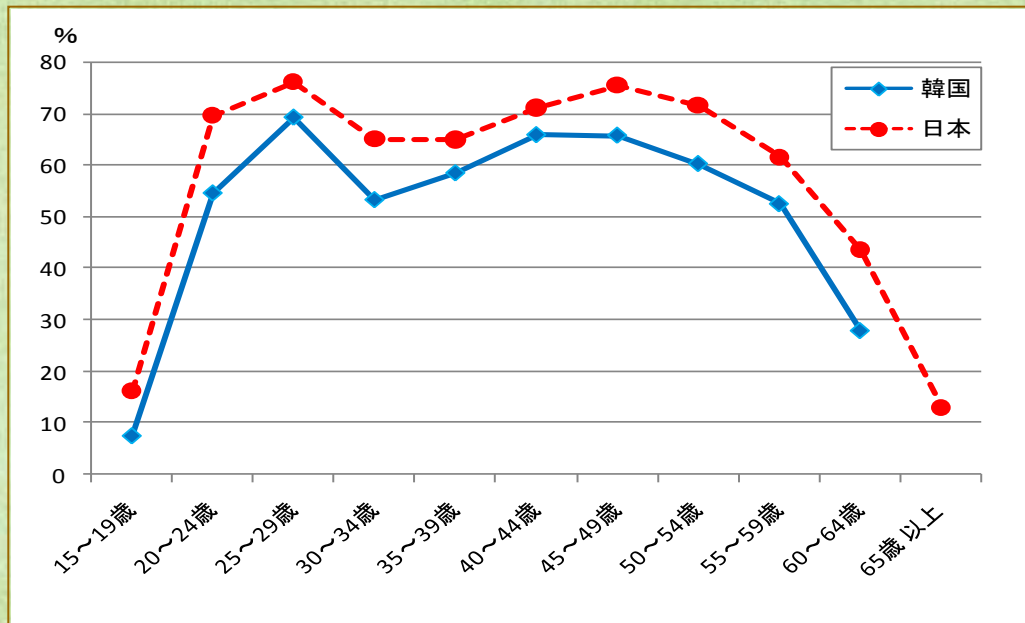


日本



(注) 調査対象者は20～49歳までの男女 資料: 内閣府 2005 「少子化社会に関する国際意識調査」

女性の年齢別労働力率(2008)



(注) 「60～64歳」の韓国の数値は「60歳以上」の数値

資料: (日本) 「労働力調査」

(韓国) 統計庁「2009 統計でみる女性の暮らし」

高学歴化社会における就業と結婚

- 高学歴化がもたらす2つの側面
 1. **ポスト青年期の延長**
 - ・ より上の学歴(スペック)取得をとおした自己実現
 2. **学歴達成**
 - ・ 女性にとっては、伝統的性役割規範とのかっとう
- 結婚へふみだしにくい社会的状況

参考文献

<日本語文献>

- 福島みのり 2006 「大学院進学とポスト青年期の関連性についての考察—高学歴世代の「実存の危機」をめぐって—」『現代韓国朝鮮研究』第6号：66-78
- 横田伸子 2004 「経済危機以降の韓国の雇用構造の変化と労使関係の新たな展開」『現代韓国朝鮮研究』第4号：13-21
- 春木育美 2006 『現代韓国と女性』新幹社
- 篠塚英子・永瀬伸子編 2008 『少子化とエコノミー』作品社
- 永瀬伸子 2002 「若年層の雇用の非正規化と結婚行動」『人口問題研究』58-2：22-35
- 酒井正・樋口美雄 2005 「フリーターのその後—就業・所得・結婚・出産」『日本労働研究雑誌』535：29-41
- 四方理人 2004 「晩婚化と女性の就業意識」 本田由紀編 『女性の就業と親子関係』勁草書房

<日本語文献>

- 国立国会図書館立法電子情報室 2004 『青年失業の原因と政策課題』
- 韓国女性政策研究院 2007 『大卒女性青年層労働市場の構造把握と施策課題』
- 労働部 2007 『韓国型ニート概念を通じた韓国型青年失業の経済学的考察』